

御嵩町町制施行 70 周年記念町民企画応援活動等補助金交付事業一覧

団体名	事業名	開催日	開催場所	事業概要
みたけ落語会	みたけ寄席 町制 70 周年記念東西聴き比べ	令和 7 年 9 月 28 日（日） 13 時 30 分～15 時 30 分	中公民館	日本の真ん中である御嵩町から東の江戸落語、西の上方落語の噺家を招き、伝統話芸に触れる機会を提供
御嵩町婦人の会	令和 7 年度女性防火クラブ講演会	令和 7 年 6 月 25 日（水） 11 時 30 分～15 時 00 分	御嵩町防災コミュニティセンター	最新の防災知識を習得するほか、丸山ダム完成 70 年とのコラボにより、治水をはじめとした防災意識の向上を図り、防災食としてダムカレー作りと試食を実施
美竹の志	竹プランターによる季節の寄せ植えプロジェクト	随時	町内	地元の竹を活用した竹プランターによる寄せ植え装飾により、町民や来訪者に四季を感じてもらう機会を提供
みたけの森まつり実行委員会	第 42 回みたけの森まつり 町制施行 70 周年特別版！抽選会	令和 7 年 5 月 25 日（日） 10 時 00 分～15 時 00 分	みたけの森	例年の抽選会内容、景品数量をグレードアップ。物価高騰への対応や町内経済の向上、町特産品の PR に寄与
願興寺プロジェクト	町制 70 周年記念 願興寺灯りナイト	令和 7 年 8 月 30 日（土） 16 時 00 分～21 時 00 分	願興寺	ライトアップにより今しか見られない願興寺の修理現場を視覚的に実感してもらうとともに、広域的な集客、名鉄利用促進、町の認知度向上と関係人口の増加に寄与
中山道を愛する会	町制 70 周年（願興寺再建天正 3・1575 年から 450 年）願興寺重要文化財指定仏像を体感しよう	随時	町内	願興寺再建 450 年の節目の年に実物大相当の写真パネルを製作し、イベント、催事などでパネルを展示することにより、重要文化財指定仏像群の PR に寄与

行こまい！ みたランド	みたけナイトマルシェ	令和7年9月13日（土） 16時00分～20時00分	御嵩城址公園	「ナイトマルシェ」という近年流行のイベントを行うことにより、話題性を呼び、広域的な集客、名鉄利用促進に寄与
トルテ	アニフェス&城のあずまるしえ	令和7年11月1日（土） 10時00分～19時00分	御嵩城址公園	物販やふれあい動物園、チャンバラ大会などを実施。御嵩駅からマイクロバスを運行することにより名鉄の利用促進と町内外からの集客を図る。また、景品に町特産品を使用することで町のPRに寄与
御嵩町宿場町 活性化イベント 実行委員会	第28回「よってりゃあ みたけ」 ～夢いろ街道宿場まつり～	令和7年10月18日（土） 13時00分～20時00分	御嵩駅周辺	宿場の面影が色濃く残る御嵩駅前通りを中心に賑わいを再現するとともに、多くの町民、団体が参画することで育まれる町の一体感を創出。名鉄広見線の利用促進、垂炭の町として栄えた歴史の伝承、御嵩町に住みたいと思う心の醸成に寄与
御嵩小学校読 み聞かせの会 ぞうのみみ	読み聞かせ&音読講座	令和7年10月16日（木） 10時00分～14時45分	御嵩公民館	声を出して読むことが健康にどのような効果や良い影響があるかを学ぶ機会を創出するとともに、読み聞かせの技術向上、世代を超えた交流、ひいては脳の活性化や老化など各症状の予防にも繋がり、健康寿命を延ばすことに寄与
御嵩町観光協 会	御嵩の歴史と食めぐりデジタル スタンプラリー	令和7年10月1日（水）～ 令和7年12月31日（水）	町内	スマートフォンを活用したデジタルスタンプラリーを通じて、町の主要なスポットや食・特産品を発見・体験できる機会を提供することにより、町の魅力を再認識するとともに、観光振興と地域経済の活性化に寄与

御嵩ぼうさい 倶楽部	よってりゃぼうさいつりぼり	令和7年10月18日（土） 13時00分～20時00分	御嵩駅周辺	小中学生が実施する本事業に町内の住民 が世代を超えて参加・交流することで防 災への理解を深めるきっかけづくりとす る。節目の年に新たな取組を実施するこ とで町の魅力発信、来訪者の誘致、地域 の繋がり強化、町の安全・安心に寄与。
みたけ花咲く 森の会	御嵩町町制施行70周年記念植樹	令和7年12月7日（日） 時間未定	南山公園	70周年をみんなで祝いし、気運を高め るイベントとして70周年にちなんだ70 本の桜の木などの植樹を実施。町内外か らの交流と南山公園の景観向上、新たな 観光・憩いの場として町の魅力向上に寄 与。
名鉄広見線 を守ろう会	MITAKE オブジェベンチ設置事業	随時	御嶽宿さんさ ん広場	オブジェベンチの色塗りイベントを通じ て町や名鉄広見線への関心や関与を高め るとともに、名鉄広見線を地域のシンボ ルとして認識させる。また、撮影スポッ トとしてのにぎわい創出やSNSを通じた 名鉄広見線の認知度向上に寄与。